

## 2 目標達成計画

事業所名： 孝養ハイツグループホーム

作成日： 令和3年11月8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策について ・隣接する特養との避難訓練は、定期的に実施している。避難に必要な所要時間の確認は行ったことがない。 ・実際の火災時や災害時に対応できるか不安である。	・発災時に近い状態での訓練を実施する。 ・避難に必要な時間を把握しておく。 ・職員が避難誘導に対する不安を払拭できる。	消防署の指導を受けながら避難訓練を実施する。 ・避難に必要な所要時間を把握する。 ・夜勤職員一人での避難誘導を実施する。 ・ダミーは利用者の特徴を把握し、その方が避難する場合を想定する。	12 か月
2	38	日々のその人らしい暮らし ・食事時間、入浴時間等はどうしても職員が和野都合で決めているところがある。 ・集団生活になっている。 ・業務優先になっている。	・傾聴を大切にし、何を望んでいるのか利用者の立場で考えられる。 ・個々の個性を尊重する。 ・理念に通じる、対応をする。	・ケアマネや担当を中心に、本人の思いを把握し情報を共有する。 ・入所時の情報を共有した上で、日々の行動や言動など観察する。 ・個別対応を意識する。 ・業務内容の見直しをする。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月